



2023年度全国の医療福祉生協連の 重点課題

《健康づくり・まちづくり》
すべての人に健康と安心を届ける健康づくり・まちづくりへアップデートします。

《事業・経営》

「総合力と連携」の視点で組員や地域から求められる事業の強化と見直しをすすめ、持続可能な事業をともにつくります。

《ともに学ぶ・ひとづくり》

「医療福祉生協の2030年ビジョン」の実践を通して、二人ひとりの「健康観」を大切にする人づくりをすすめます。

《平和で公正な社会づくり》

いのちを脅かす気候危機、くらしをとりまく様々な問題について幅広く学び、誰一人取り残されない社会を目指して行動します。

この集会には東北の各医療福祉生協から104人の参加がありました（小山専務は要員参加）。
午後からは17グループに分かれて検討が行われました（激しい降雪のため、幹線の運行停止の恐れがあり、日程を若干早くし、終了時間も1時間短縮して2時半となりました）。

この集会には、佐久間さんと渡辺の4人が参加しました（小山専務は要員参加）。
午後からは17グループに分かれて検討が行われました（激しい降雪のため、幹線の運行停止の恐れがあり、日程を若干早くし、終了時間も1時間短縮して2時半となりました）。

2023年2月10日、標榜の佐久間さんと渡辺の4人が参加しました（小山専務は要員参加）。
午後からは17グループに分かれて検討が行われました（激しい降雪のため、幹線の運行停止の恐れがあり、日程を若干早くし、終了時間も1時間短縮して2時半となりました）。

2023年2月10日、標榜の佐久間さんと渡辺の4人が参加しました（小山専務は要員参加）。
午後からは17グループに分かれて検討が行われました（激しい降雪のため、幹線の運行停止の恐れがあり、日程を若干早くし、終了時間も1時間短縮して2時半となりました）。

みやぎ県南 医療生協だより

第155号



発行

みやぎ県南医療
生活協同組合

柴田町船岡新栄4-4-1
電話 0224(57)2329

2023年3月31日現在

●組合員数
5,938名
●出資金総額
11,610万円

あおぞらだより



【及川かし子さんの新聞ちぎり絵】

第29期 総代会のお知らせ

みやぎ県南医療生協
理事長 渡辺建寿

- ◆日時：6月18日(日) 10時～
- ◆場所：デイサービスセンター
あおぞらホール

※議案書は総代に送付します。

いろいろな事をすぐ忘れてしまう方も、昨年連れて行つてもらったことを覚えています。

白石川の土手を東から西に向かって走ると桜に手が届きそうになり、歓声が上がります。

デイサービスでは、朝夕の送迎時に遠回りをして車窓から桜を眺めています。

さて、数年ぶりに開催された「さくらまつり」ですが、皆さんは満開の桜をご覧になる機会はありましたか？

コロナ感染症の影響も続いていると言わざるを得ません。油断せず、今まで通りの感染対策を継続してまいります。皆様にも引き続きご協力をお願ひいたします。

と、デイサービスの職員が減り、利用者数も減り、収支の面で大変厳しい状況です。

ご利用者様に喜んでいただけることが職員の励みになります。

ご家庭で不要になつたタオルやシーツなどございましたら、あおぞらへご寄付をお願い致します。

ご使用済みのものでも構いません。

ご家庭で不要になつたタオルやシーツなどございましたことや家族への想い等をお話しして頂く時です。

それはお仕事で苦労されたことや家族への想い等をお話しして頂く時です。

特に、釣りだつたり、野球や相撲だつたり、好きなことをお話しする時の表情は自然と笑顔になつていて、一緒に幸せな気持ちになります。



手作りのテーブルホッケーを楽しみました

けん
れ
ん
な
ん

リレーエッセイ
訪問看護ステーション柚子
看護師 武田 由香理

私は家の庭にほうれん草

と小松菜の畑があります。これは訪問看護で出会ったある利用者さんと奥さん

に種の選び方から水やりのポイント等細かくご指導頂いて育てたものです。

卵の空パックに種を植えて、芽が出て、畑に植え替えて、霜除けをかけて、何



卵パックで野菜づくり

今年は例年になく春が駆け足でやつてきました。いつもちょっと違うこんな時には次に何の種を植えて、どう育てたら良いか、今度お二人にお会いした時に教えて頂けたら嬉しいです。

今日は例年になく春が駆け足でやつてきました。いつもちょっと違うこんな時には次に何の種を植えて、どう育てたら良いか、今度お二人にお会いした時に教えて頂けたら嬉しいです。

今日は例年になく春が駆け足でやつてきました。いつもちょっと違うこんな時には次に何の種を植えて、どう育てたら良いか、今度お二人にお会いした時に教えて頂けたら嬉しいです。

今日は例年になく春が駆け足でやつてきました。いつもちょっと違うこんな時には次に何の種を植えて、どう育てたら良いか、今度お二人にお会いした時に教えて頂けたら嬉しいです。

私が訪問看護ステーション柚子に入職してから約7ヶ月が経ちます。その間に在宅で療養されているたくさんの方とその家族に出会いました。体調の変化や様々な不安協の取り組みなど、私たちも地域で取り組んでいるものは各生協の報告やグループ討議でも出され、2023年度の重点課題を中心討議されました。

